

授業概要

必須の各科目で学んだ内容を発展的に学習し、理解を深める観点から、図書館サービスに関する領域の課題を選択し、講義や演習を行う。この授業では図書館サービスを多面的に学習・調査し、新しいサービスを立案し発表を行う。

授業計画

第 1 回	イントロダクション
第 2 回	図書館のサービスの歴史 公立図書館 大学図書館
第 3 回	国会図書館のサービス
第 4 回	国立情報学研究所のサービス
第 5 回	公立図書館のサービス 大学図書館のサービス
第 6 回	デジタルアーカイブ 機関リポジトリ
第 7 回	身近な図書館サービスの調査
第 8 回	新しいサービスを設計する
第 9 回	発表 新しいサービスのプレゼンテーション1
第 10 回	発表 新しいサービスのプレゼンテーション2
第 11 回	インターネット時代のサービス
第 12 回	電子書籍サービス 情報発信 パスファインダー
第 13 回	Web サービスの設計と技術解説
第 14 回	Web サービスの作成
第 15 回	Web サービスの発表
第 16 回	まとめ

到達目標

図書館の多様なサービスを理解し、デジタル化時代の新しいサービスを企画立案し サービスマニュアルを作成し、プレゼンテーションができる。

履修上の注意

応用的な科目なので 図書館概論 図書館サービス論は履修済みが望ましい
質問や話題提供などの授業中の発言を歓迎する。積極的に授業に参加してください。

予習・復習

授業までに指示される演習問題や資料の読み込みは事前にやっておくこと。毎時間、課題レポートを提出してもらおう。授業中に終えられなかった課題は、次回までにおこなうこと。

評価方法

課題レポート(40%)と期末レポート(40%)を主な評価とする。それに加え授業への貢献(議論への積極的参加など)(20%)を加えて評価する。

テキスト

参考図書 必要に応じて授業で紹介します